

幕下ろす洋上大学事業と同窓会

令和元年の第5回海外養成塾を最後に 半世紀の歴史に終止符

皆さん、いかがお過ごしですか。平素は、兵庫県青年洋上大学同窓会の活動に、ご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、皆さんに残念なお知らせがあります。洋上大学事業です。昭和46年（1971年）に全国で初めて、地方公共団体が主催する海外研修船として「第1回兵庫県青年洋上大学」が実施され、以来、昭和・平成・令和にわたり事業が行われ、近年はコロナ禍のためその事業は先送りの状況となっていました。



しかし、今年度以降は、事業については行わないとの方針決定がなされ、その幕を下ろしました。会員の皆さんは、このお知らせをどのように受け止められているでしょうか。

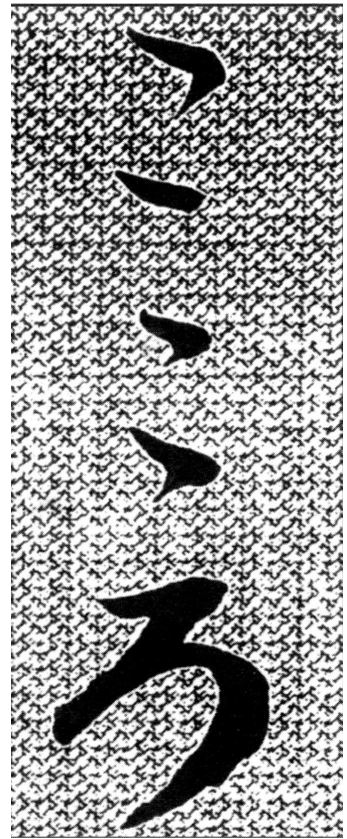
洋上大学事業も社会環境・ニーズの変化によりこれまで色々な変遷を受け来ていることは言うまでもありません。参加者募集数の減少、事業の隔年実施、コロナによる事業休止等もその要因の一つと言えるかも知れませんが、長期にわたる事業に対する考え方によるものもあると思われま

す。しかし、私たちの同窓会は、参加者が研修で学んだことを、地域に還元しかつ相互交流を図ろうと設立し半世紀が過ぎました。今では、県、県青少年本部等のご支援のもと、兵庫・近畿・勤労・海外養成塾の洋上大学の参加者を含め、その会員数は1万人を数える団体として、関係機関・団体

晴らしい仲間との出会いがあり、今も交流し活動をしていきます。」「あの体験があり、それを活かしながらある…」等、活動を通して会員の皆さんからこころの声を聴いてまいりました。「この良い事業が何故なくなるのだろうか…」と。私たちは、いつかこの事業の終わりを迎える時が来るであろうと思いつつも、この事業を見守ってきました。今は大変残念でなりません。

え、歴史の中で培った「こころ」と「なにかま」、その原点を振り返り、私たち洋上大学同窓会でしか出来ない活動を求め、会の在り方を考えて行きたいと思えます。

私たちの持つ経験とネットワークを活かし、人と人、地域と地域の交流を通して、世代を超えた、ふるさと「ひょうご」を愛する多くの仲間の皆さんと共に、地域社会に一つでも還元できるように、活動を展開して行きたいと思えます。これからも、ご支援とご指導をお願いいたします。



発行所
兵庫県青年洋上大学同窓会
〒650-0011
神戸市中央区下山手通4-16-3
兵庫県民会館7階
TEL&FAX: 078-891-7419
URL : http://hyogo-yodai.net/
E-MAIL : info@hyogo-yodai.net
発行人： 大家 重明

<http://hyogo-yodai.net/>

同窓会のホームページでは、事業の案内・報告など最新の情報を随時更新しています。また、Facebook、YouTubeにも随時、情報をアップしています。

ぜひ一度、下記のQRコードからアクセスし、のぞいてみてください。また、ホームページ等へ掲載して欲しい情報も募集中です。 info@hyogo-yodai.netまでご連絡ください。



YouTube ホームページ Facebook

「自分が楽しいと思うことをやれば、周りも楽しいと思ってくれるよ」彼女（今の妻）の何気ない一言に救われ、それをきっかけに笑顔で仲間と接し、行動することを心掛けるようになりました。神戸に帰港した時に、「俊成さんが代表の船に乗れて本当に良かった」と言ってくれたのは、事前研で私を注意した女の子でした。その時の感動は言葉では言い表せません。自分の中で強い達成感を得られたことを一生忘れないと思えます。

俊成宏一（兵29神戸）
※次回は武田今日子さん（兵29淡路）です。



の皆さん、多くの会員の皆さんに支えられ成長してきました。

今後は、新規会員が見込めない等、会の運営に於いての課題もあり、皆さんと共に考えて行きたいと思えます。また、事業が無くなったとは言

え、歴史の中で培った「こころ」と「なにかま」、その原点を振り返り、私たち洋上大学同窓会でしか出来ない活動を求め、会の在り方を考えて行きたいと思えます。

私たちの持つ経験とネットワークを活かし、人と人、地域と地域の交流を通して、世代を超えた、ふるさと「ひょうご」を愛する多くの仲間の皆さんと共に、地域社会に一つでも還元できるように、活動を展開して行きたいと思えます。これからも、ご支援とご指導をお願いいたします。

平成17年、25歳だった私は勤務先からの命令で洋大に参加することになりました。事前研修会で学生代表に選ばれた私は、緊張もあり代表就任のあいさつの場で代表らしからぬ態度を取ってしまった、18歳で参加していた女の子から注意を受けました。代表の責任の重さを痛感し、洋大に対して考える日が続いたことを覚えていきます。

「自分が楽しいと思うことをやれば、周りも楽しいと思ってくれるよ」彼女（今の妻）の何気ない一言に救われ、それをきっかけに笑顔で仲間と接し、行動することを心掛けるようになりました。神戸に帰港した時に、

えにし
縁

第1回地区代表者会開催

5月18日、兵庫県民会館にて地区代表者会が実施されました。「今後、青年洋上大学事業は行わない」との連絡が県青少年本部よりあった旨、冒頭の大家会長の挨拶で伝えられました。

これにより、昭和46年に始まった洋大は、令和元年に実施された第5回海外養成塾を最後に幕を下ろすこととなりました。洋大の復活を願っていた同窓会にとつて残念な結果となりましたが、

関係者一同、既に、ある程度覚悟していたのか、冷静に淡々と受け止めていたように見えました。洋大廃止後のこれからの同窓会の在り方については、秋にかけて議論し、会員の皆様にご報告することとしました。今年度の予算、事業計画は概ね例年通りの内容で承認さ

れました。また、副会長に養成塾4回の勇美さんが就任しました。同窓会にとつて大変難しくなるだろうこのからの時期に、新たな若い力が加わり、今後の活動に期待されます。

令和5年度事業報告

月日	内容	場所
4月22日	第1回地区代表者会	神戸市(県民会館)
10月22日	健康しなやか体操教室【神戸地区】	神戸市(神戸生活創造センター)
10月28・29日	第2回地区代表者会	養父市(但馬長寿の郷)
11月12日	パークゴルフ大会【神戸地区】	加東市(夕日ヶ丘パークゴルフ場)
11月19日	神戸マラソンボランティア	神戸市
12月17日	クリスマスアレンジ教室【神戸地区】	神戸市(神戸生活創造センター)
1月14日	新春のつどい	on-line配信
2月4日	牡蠣を食す第六弾【西播磨地区】	たつの市
2月10日	酒蔵巡り【阪神地区】	西宮市
2月22～25日	沖縄交流	沖縄県読谷村外
3月3日	日帰り型体感教室(いちご摘み)	神戸市北区周辺

令和6年度事業計画

月日	内容	場所
5月18・19日	第1回地区代表者会・評議会	神戸市(県民会館)
6月2日	パークゴルフ大会	洲本市(五色台運動公園)
6月8・9日	RFLみなどのもり	神戸市(みなどのもり公園)
8月17・18日	五国めぐりin但馬	養父市、豊岡市竹野町
10月6日	健康しなやか体操教室【神戸地区】	神戸市(神戸生活創造センター)
10月19・20日	第2回地区代表者会	丹波
11月17日	神戸マラソンボランティア	神戸市
12月15日	親子フラワーアレンジメント教室【神戸地区】	神戸市(神戸生活創造センター)
1月19日	新春のつどい	未定
3月9日	日帰り型体感教室(いちご摘み)	神戸市北区周辺
3月16日	街歩き事業【阪神地区】	阪神

※上記計画は、変更される場合があります。

令和5年度決算

(単位：円)

【収入の部】	
会費収入	238,000
事業収入	574,100
補助金収入	1,437,000
雑収入	12,012
引当金	950,723
計	3,211,835
【支出の部】	
基本事業	2,225,885
国際事業	33,900
青少年事業	35,000
社会貢献事業	0
引当金	917,050
計	3,211,835

令和6年度予算

(単位：円)

【収入の部】	
会費収入	310,000
事業収入	965,000
補助金収入	1,467,000
雑収入	12,000
引当金	1,367,050
計	4,121,050
【支出の部】	
基本事業	2,998,000
国際事業	78,400
青少年事業	781,000
社会貢献事業	51,000
引当金	212,650
計	4,121,050

令和6年度 役員・顧問

会長	明子 (兵5)
副会長	重川み恵 (兵18)
副会長	中本恵仁 (兵18)
副会長	松井豊由 (塾2)
副会長	勇美由貴 (塾4)
会計	芦谷恒憲 (近11)
事務局長	新庄和文 (兵17)
神戸地区代表	大西円吉 (兵29)
阪神地区代表	井上清吉 (兵26)
東播磨地区代表	大加茂健二 (兵29)
西播磨地区代表	長谷川和久 (兵32)
但馬地区代表	村上隆司 (兵25)
丹波地区代表	方山薫 (勤4)
淡路地区代表	土井貴司 (兵32)
沖縄地区代表	國吉哲泰 (兵6)
監事	春名伸泰 (近11)
監事	重金昭雄 (青少年本部)
顧問	高橋守雄 (兵1)
顧問	板橋利喜造 (兵2)
顧問	山下剛史 (近11)
顧問	富永千世 (兵19)

いちご摘み&デザート作り



3月3日(日)、さとうやま体感教室「いちご摘み&デザートづくり」体験は総勢28名でした。バスからハウス前に降り立つといちごの甘い香り。あきひめとおいCベリーの2品種を摘むことができるということでした。

待が膨らみます。宝石のように赤く輝くいちご、「どっちが好き？」など会話も楽しみなが思う存分にいちごを味わいました。デザートづくりでは「雛まつり」ということで雛人形スイーツを作りました。ホットケーキミックスを用いた簡単クレープなのですが、生地のかたさやレンジ時間の調整が結構むずかしく、全員で試行錯誤を楽しむ会となりました。できあがったいちご雛はどれもかわいらしく、屏風の前で記念撮影をしました。

三浦久美(近14神戸)

勇美新副会長、抱負を語る



今年度より副会長に就任いたしました海外養成塾4回生の勇美由貴です。海外養成塾で兵庫県の学生・社会人の方と仲間意識を持ちながら、オーストラリア・パースの学生

今年度より副会長に就任いたしました海外養成塾4回生の勇美由貴です。海外養成塾で兵庫県の学生・社会人の方と仲間意識を持ちながら、オーストラリア・パースの学生

さんと交流できた事は大変良い経験となり、参加できたことに感謝いたします。また、その後は神戸マラソンのボランティアや50周年の式典事業に楽しく参加させていただきます。この度役員のお誘いをいただいた次第です。まだ役員として初めての事ばかりですが、今後の同窓会活動に貢献できるよう頑張りたいと思っております。これからどうぞよろしくお願いたします。

西播磨

牡蠣を食す 第6弾



2月4日(日)、西播磨地区事業「牡蠣を食す(第6弾)」を11名の参加で行いました。道の駅みつ、昼食(住栄丸での牡蠣料理)とも「いつもと同じ場所」の行程でした。姫路城へ向かい、特別公開されている西小天守をはじめ、城内をくまなく見学しました。その後は、姫路城周辺のスイーツ店を巡り、甘い物で疲れた体を癒しました。事前に調査したお店や参加者が目当てのお店など

たつの市(室津)は、私のかつての勤務地であり、仕事、プライベートとも親交のある方々、お店が多くあり、住栄丸では「厚意もいただくことができ、胃を満足することができました。昼食後は、姫路城へ向かい、特別公開されている西小天守をはじめ、城内をくまなく見学しました。その後は、姫路城周辺のスイーツ店を巡り、甘い物で疲れた体を癒しました。事前に調査したお店や参加者が目当てのお店など

5店舗ほど巡りました。感染症が落ち着き、訪問した場所それぞれで、多くの人で賑わっており、姫路城ではインバウンド観光客も見かけ、動画による施設解説も行っており、デジタル技術の進展を感じることができました。牡蠣や特別公開の姫路城、目当てのスイーツなど、参加者の満足度は高い事業だったと感じております。ここ数年、内容が定番化していることもあり、今年度は秋に合わせた事業を考えております。西

播磨地区には他にも訪れるべき場所がたくさんありますので、参加した方に満足してもらえるような内容を企画中です。長谷川和久(兵32西播磨)

クリスマスと正月に向けて親子フラワーアレンジメント教室 神戸

これまで神戸市垂水区内で開催していたクリスマスアレンジ教室を、親子で参加しやすいように、親子フラワーアレンジメント教室と名称を変え、場所もJR新長田から徒歩10分の生活創造センターに変えて、装いも新たに12月17日の日曜日の午後、開催しました。先生が高さ約20cmほどの花をアレンジする器を用意してくださいまし

今回のアレンジは、クリスマスまでは、持ち帰ったアレンジをそのまま楽しめ、その後、長さ20cmほどに切った竹をクリスマスアレンジに刺すことで、正月も楽しめる門松にする事ができるという優れ物で、一つのアレンジでクリスマスも正月も二度、楽しめるという方法を教えていただきました。

フラワーアレンジを最大限、楽しんでもらいたいという先生の気持ちと、重くて持ち帰るのが大変だったと言う参加者からの感想とのギャップを考えさせられ、よい経験となりました。今年も12月に親子フラワーアレンジメント教室を開催しますので、皆様のご参加お待ちしております。

大西 円(兵29神戸)

「西宮 酒蔵巡り2024」開催

阪神



阪神地区では2月10日に街歩き事業「西宮 酒蔵巡り2024」を開催しました。西宮では酒蔵の沢山ある地域の特性を生かし、これまでも見学と交流をしながら地域の特性を知る事業を実施してきました。今回はコロナ禍も明け、8年振りの実施となりました。

当日は冬晴れの下、阪神西宮駅に集合。まずは西宮神社へ散策。西宮神社では、有名な福男選びで走る石畳を歩いて本殿へ。参拝を済ませた後は、お酒の仕込みに使う宮水の井戸を経て今回の見学

先、白鷹緑水苑へ向かいます。一般的に麹菌の管理の都合上、酒蔵の見学をさせて頂ける酒造会社は少ないのですが、白鷹緑水苑では、新酒のできるこの時期に特別に見学させてもらえます。酒蔵に入るとほんのりと良い香り。大きな醸造タンクを覗くと、気泡が沢山出ていて発酵が進んでいることが分かります。酒蔵見学の後はお楽しみの試飲。新酒1合をたっぷりいただきました。

酒蔵見学の後は、いよいよ昼食です。昼食は日

本盛煉瓦館のレストランで松花堂弁当を頂きながら、蔵出し原酒を2種類飲み比べ。酒蔵の違いによる、味の違いを感じる事ができました。

公式プログラムは昼食迄ですが、丁度、当日は他の酒蔵でも蔵開きのイベントを実施しており、オプションで白鹿の蔵へ行く参加者もいました。

阪神地区では酒蔵に限らず、今後も地域の特性を知りながら交流する事業を実施していきたいと考えていますので、ぜひご参加ください。

井上清吉(兵26阪神)



クリスマスと正月に向けて親子フラワーアレンジメント教室 神戸

これまで神戸市垂水区内で開催していたクリスマスアレンジ教室を、親子で参加しやすいように、親子フラワーアレンジメント教室と名称を変え、場所もJR新長田から徒歩10分の生活創造センターに変えて、装いも新たに12月17日の日曜日の午後、開催しました。先生が高さ約20cmほどの花をアレンジする器を用意してくださいまし

今回のアレンジは、クリスマスまでは、持ち帰ったアレンジをそのまま楽しめ、その後、長さ20cmほどに切った竹をクリスマスアレンジに刺すことで、正月も楽しめる門松にする事ができるという優れ物で、一つのアレンジでクリスマスも正月も二度、楽しめるという方法を教えていただきました。

フラワーアレンジを最大限、楽しんでもらいたいという先生の気持ちと、重くて持ち帰るのが大変だったと言う参加者からの感想とのギャップを考えさせられ、よい経験となりました。今年も12月に親子フラワーアレンジメント教室を開催しますので、皆様のご参加お待ちしております。

大西 円(兵29神戸)

イベント情報

最新の情報は、同窓会HPをご覧ください

【問合せ先】

本部事務局 : info@hyogo-yodai.net

神戸地区 : kobe@hyogo-yodai.net

洋大五国めぐり

たじけんジオオカヌーで
エメラルド色の海旅！パ
ルーンようかて宇宙の
旅！明延探検坑道で地底
の旅！

この夏、但馬を旅しま
せんか！

▼日時：8月17日（土）
～18日（日）

▼場所：豊岡市、養父市

▼参加費：大人1万6千
円、子供1万1千円

▼募集：15人程度

健康しなやか

ゴムバンドを使った体
操を教えてください

の先生を招いて、楽しく
健康を維持する方法を教
わります。

しなやかな体作りをし
ませんか。

▼日時：10月6日（日）
14時～15時半

▼場所：兵庫県立神戸生
活創造センター

▼参加費：10000円

▼募集：20名程度

神戸マラソン

「第12回神戸マラソン」
へ給水ボランティアとし
て参加します。

▼日時：11月17日（日）

▼会場：（担当会場予定）
第1給水所

▼募集：ボランティア先
着60名

親子フラワー アレンジメント教室

今回のテーマは師走、
クリスマスやお正月など
慌ただしい時期ですが、
世界に1つだけのアレン
ジをお部屋に飾りませ
んか。

▼日時：12月15日（日）
14時～16時

▼場所：兵庫県立神戸生
活創造センター

▼参加費：15000円

▼募集：20人程度

沖縄交流事業

「いちやりばちよーでー」の精神で

2月23日から25日の日
程で、恒例となった沖縄
交流事業を実施しまし
た。兵庫県からは10人が



沖繩県を訪問し、沖繩県
からは延べ30人が交流事
業に参加し、友情の絆が
更に深まりました。見出
しの「いちやりばちよー
でー」とは沖繩の言葉で
「一度会えば兄弟」とい
う意味です。

1日目は、奥武山公園
の「島田叡氏顕彰碑」前
で合流し、記念撮影から
始まりました。島田叡氏
は神戸市出身で第二次世
界大戦末期の沖繩戦時最
後の官選知事、島守とし
て知られています。記念
撮影後は、沖繩そばの有

名店「あじやず」で美味
しい沖繩そばと『せんざ
い』で腹ごしらえしまし
た。その後、3年振りとな
る首里城の火災復興状
況を見学した後、読谷村
へ向かいました。夕食会
では、1年ぶりの再会と
なる沖繩・兵庫の面々が
積もる話に花を咲かせま
した。

2日目は、世界遺産座
喜味城跡と「ユンタン
ザミュージアム」、やち
むん市を見学した後、「お
きなわパークビレッジ」
で名物「ポークステーキ」
を堪能しました。「やち
むん」とは、沖繩の言葉
で焼物のことです。その
後、昨年の雪辱を晴らす

3日目は朝から雨模様
のなか、読谷村から那覇
市に移動し、公設市場周
辺を見学、豊見城市内を
散策した後、那覇空港で
解散となりました。

春名伸泰(近11西播磨)

編集後記

洋大が終わってしまっ
た。しかも、第6回海外
養成塾はコロナで延期さ
れ続けた揚げ句、実施さ
れなかったため、実は遡
ること5年、令和元年が
最後だったというオチで
ある。フィナーレを飾る
こともできず、ひっそり
と終わっていたことにな
る。コロナに県政改革、
逆風続きの中、一縷の望
みを繋いだが残念な結果
となってしまった。

さて、今回の洋大廃止
は、同窓会にとって発足
以来、最大の危機的状況、
変革を迫られる状況であ
ると筆者は認識している
が、今後の同窓会はどう
なるのだろうか。秋にか
けて今後の同窓会の在り
方について検討すること
ことであるので注視して
いきたい。

ところで、私事である
が、毎回私事ばかりで恐
縮であるが、4月に転勤
となったのだが、新職場
の近所には、今のところ
あまりカレージ屋が見当
たらない。新たに探すのが
大変、いや楽しみが増え
た。仕事も含めて心機一
転である。

山下剛史(近11神戸)

同窓会活動への 支援に感謝

同窓会では、活動をよ
り充実したものにすた
め、皆様からの寄付を受
け付けております。関心
をお持ちの方がございま
したら、ご連絡ください。
ここで、令和5年度に
ご寄付いただきました皆
様のお名前を順不同でご
紹介させていただきます。
(敬称略)

芦田 正明 (兵3)	工藤 幸子 (兵1)	長濱 英範 (兵3)
足立 幸広 (近8)	久米 敏正 (兵1)	名主川直治 (兵1)
足立 義美 (兵2)	栗原 高志 (兵8)	橋本 清行 (兵2)
飯田 登代子 (兵1)	小東 清治 (兵5)	原田 哲也 (兵9)
家島 見枝 (兵30)	坂本 好也 (賛助)	藤本 義性 (兵9)
石田 和伸 (勤3)	佐野 修 (兵5)	松尾 政幸 (兵8)
位田 八恵 (兵8)	鹿間 真生 (兵23)	松尾 弥生 (兵25)
伊藤 正憲 (兵2)	繁田 浩 (勤1)	宮艸 真木 (勤1)
井上 正 (兵6)	柴田 弘子 (兵6)	向井 茂子 (兵2)
岩崎 英俊 (兵30)	柴田 光子 (兵26)	森本 吉治 (兵5)
英賀 美千代 (兵5)	清水 学 (兵2)	矢野 龍太 (兵15)
大砂 彰 (勤1)	高島 昇 (勤4)	山根 正行 (兵6)
大橋 葉子 (兵5)	竹内 裕文 (勤1)	横山 佐和子 (兵22)
大山 千鶴 (兵8)	徳岡 信廣 (兵7)	由本 勇人 (兵17)
穂 加津夫 (兵4)	富永 千廣 (兵3)	濱寄 みつよ (兵1)
金山 悦和 (勤2)	中畑 庸一 (兵9)	